

持続可能な社会の実現のために！

株式会社ますやみそ

脱炭素経営に向けたSBT認証取得について

株式会社ますやみそ（本社：広島県呉市 代表取締役社長：舩本知己）は、持続可能な社会の実現のため、脱炭素経営に向けた取組みを実施するにあたり国際認証であるSBT認証を取得したことをご報告させていただきます。

■SBT認証とは

SBTとは「Science Based Targets」の頭文字であり国際認証です。企業が温室効果ガスの排出目標を設定し、2015年のパリ協定で世界の平均気温上昇を産業革命以前と比べて2°C以下に抑えることが共通の目標として設定され、同時に1.5°Cに抑えることを追求することが確認されたことを背景に、企業活動におけるCO₂排出量削減を目指しています。

認証を取得する為には、企業活動のうえで排出している二酸化炭素量を算出し、毎年4.2%以上の削減を目安として5年から10年先の目標設定が必要です。ますやみそでは2030年までに2022年度基準で42%の二酸化炭素量削減を掲げ、2024年2月にSBT中小企業版の認証の内諾を得ました。



脱炭素経営に関する会議を実施

■取得の目的

弊社のキャッチコピーである「母さんの味」を次代に受け継いでゆくためにも、脱炭素社会に向けた持続可能な企業活動を行っていくことは弊社の使命です。

ひいては国際的な商品力の強化にもつながると考えます。

■具体的な施策と見込める効果

2024年4月より、焼山工場において再生可能な自然エネルギーを使用して発電した環境負荷の少ない電力の利用に切り替えます。

また、全社で排出している二酸化炭素のうち、焼山工場および東広島工場の排出量が88%を占めているため、工場のエネルギー効率を高めます。

具体的にはルーツプロワに省エネVベルトの採用や高効率ボイラの優先運転、保温カバー施工によるエネルギー使用量の削減を図ります。

空調関連におきましては、工場では窓の遮熱性向上への対策を行うことで空調負荷低減を目指します。

焼山工場では2024年2月よりデマンド管理機器を導入し、電力使用量の見える化を行い従業員にCO₂排出量削減の意識づけに取り組んでいます。

本社や各営業所などは建物内における空調の適切な運用による消費電力の削減を従来にも増して実施していきます。

車両関連におきましては、営業ではエコドライブの推進による燃料消費の削減、低燃費車両への転換を随時進めます。

これらを実行することで、再エネ調達を除く全ての施策を実施した場合によるCO₂削減量566.37t - CO₂/年を目標とします。

CO₂排出量の削減計画 SBTの達成に向けて

- SBTを目標である気候上昇抑制1.5℃水準をもとに排出量削減目標を設定すると、毎年5.25%削減し2030年に1,490.90t-CO₂を目指す必要があります。

SBTを目標とする削減目標



また、情報収集を継続的に実施し、具体策の調査や社内検討するとともに事業プロセス、製造プロセスの改善などの大局的な視点も持って最善の策を打っていきます。

カーボンニュートラルに留まらず、リサイクル包材の利用やフードロス削減への取組みも順次進めていく計画です。

これらの取組みは、人や環境、地域に配慮した商品を意識的に購入されている方々や、そういった行動に興味を持たれている方々のエシカル消費に繋がるものと考えます。

今回のSBT認証取得に向けた計画を策定していく過程において、省エネに繋がる取組みがCO₂排出量の削減に直結する事を理解したことで、環境に対する全従業員の意識が飛躍的に向上しました。

ひいては中小企業においても、そのような意識を広げ計画を実践できると思える「起点」となる活動を今後も計画し実践していく予定です。

上記の事を継続し実行していくことで、目標である2030年の当社全体のCO₂排出量を1,490.90t - CO₂(2022年対比42%減)を達成しエコな味噌会社を目指していきます。

本取組みを是非、御媒体面のインフォメーションコーナー等での掲載をご検討頂きたく、ご案内申し上げます。

リリース内容に関するお問い合わせ先（企業様用）

株式会社ますやみそ 営業企画推進部 西藤隆之

TEL:0823-21-6633

E-mail: t-saito@masuyamiso.co.jp

大変恐縮ですが、ゲラ等、事前に何らかの形でご確認させて頂けますと幸いです。宜しくお願い致します。